

施工説明



始点・終点・コーナー箇所を決め、地上 5cm程度に糸でラインを引きく。
各支柱の上部から 1950mmに印をつけてラインまでランマーで打ち込む。
(1550フェンス+有刺鉄線2段仕様時) 1550mmフェンスのみの場合は 1650mmに印



地盤が固い場所や、石が多い場所では、金てこバールなどで下穴をつくる。



門扉の位置を決め、ネカセを入れる。柱幅(柱芯)1140mmにて設置



端部ポストにフェンスバンド使い、フェンスを固定する。フェンスバンドは上、中、下に取り付ける。フェンスの端部を図のように、不要部をカットし、端部ポストに図のように巻き付ける





フェンスを伸ばしながら、ステイプルロックポストに、ステイプルをハンマーで打ち込み、フェンスを取り付ける。



途中フェンスを図のように繋ぐ。右は上から下へ、左は下から上へ巻き付ける。よじり板を使用する。



コーナー部にネカセを取り付けて、フェンスバンドでフェンスを取り付ける。



有刺鉄線もフェンス同様に取り付ける。



最後に門扉を取り付けます。
隙間などは、ネカセや門扉のヒンジの取り付け位置で調整します。



フェンスがたるんでいる場合には、ペンチ等でフェンスを図のようによじって緊張させます。ワイヤーに傷をつけないように行うこと。